

## 令和2年度 教育・研修委員会活動報告

担当理事：盛武 浩 副担当理事：藤 浩

委員長：竹谷 健 副委員長：小林良二、

委員：大植 孝治、川口 浩史、高橋 義行、新妻 秀剛、百名 伸行、樋渡 光輝、  
吉田 沙蘭、余谷 暢之

### 報告事項

#### 1. 2020年度各地区教育セミナーの開催について

##### (1) 地区ごとの開催日程と開催方法（案）

最終決定は学会ホームページに掲載

地区	日程	方法	備考
北海道	2021年1月16日	Web	
東北	2021年3月20日	Web	『東北小児がん研究会』『東北小児血液疾患研究会』と同時開催
関東	2021年2月	Web	TCCSGの冬季例会と合同
中部北陸	2021年2月	Web	
関西	2021年2月20日	現地開催	近畿小児血液がん研究会後に開催
中国四国	2021年1月9日	ハイブリッド開催 Web+広島大学病院	中国四国ネットワーク会議後に開催
九州	2021年1月10日	Web	「治療のまとめ」は治療サマリーと長期フォローアップ計画で完成

##### (2) 開催方法・単位取得の注意点

###### 1) 対面の場合

例年と同様に、各地区セミナー担当者が受講者に参加証（5単位）を発行する。

###### 2) Web開催の場合

- ① 受講者が教育講演中に出てくるキーワード（1つ）をGoogle formなどを用いて各地区セミナー担当者に知らせて、各地区セミナー担当者が確認する。
- ② 受講者が地区セミナーに最初から最後まで完全に参加すること
  - 開始後5分以内の入室までは許容とする。
  - セミナーの終了後5分以内に退室しない場合は単位を認定しない。

- 不慮の通信回線トラブルであったとしても、講演視聴が途切れた場合は単位を認めない。
- 地区セミナー担当者は入退室管理記録を管理する。

上記①かつ②を満たした受講者に各地区セミナーから参加証（5単位）を発行する。

③ その他

- Webで行う場合、Live配信のみでオンデマンド配信は行わない。
- Web配信での著作権必要印刷物対策は、文化庁「授業目的公衆送信補償金制度の早期施行について」（<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/92169601.html>）に準じて行う。
- 地区セミナー単位は5年毎の更新で50単位まで認める、年度毎の上限については設定しない。

## 2. 2020年度 緩和ケア研修 CLIC の開催について

- (1) 開催日程：2021年2月27日（土） 9:00～17:30
- (2) 開催方法：ZoomによるWeb開催
- (3) 受講人数：40名程度
- (4) 受講方法：事前にオンデマンドで講義を受けて頂き、当日はグループワークが中心。
- (5) 参加申し込み：12月中旬に学会HPから参加申込を開始予定。

以上

文責：竹谷 健、盛武 浩